

品川区教育委員会会議記録

平成 23 年 第 5 回 臨時会

場 所 教育委員室

期 日 平成 23 年 8 月 2 日

開 会 午後 2 時 08 分

閉 会 午後 3 時 29 分

出席委員	委 員 長	市川 信之助
	委員長職務代理者	鈴木 敏夫
	委 員	細川 珠生
	委 員	安尾 久子
	教 育 長	若月 秀夫
欠席委員		

出席職員	教 育 次 長	田村 信二
	庶 務 課 長	齋藤 信彦
	学 務 課 長	和氣 正典
	指 導 課 長	冠木 健
	品川図書館長	中元 康子

議事運営 および 委員長、教育 長報告事項等	<ul style="list-style-type: none"> 署名委員に鈴木委員、安尾委員を指名 日程第3 報告事項「幼稚園教育職員の任免等について」は品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。
---------------------------------	---

件名	日程第1 協議事項1 平成24年度新入学者の受入可能数等について
担当課説明等	(学務課長) ・ 資料に基づき説明
委員質疑要旨	(委員C) ・ 受入可能人数は、ゆとりを持った設定人数であるが、入学希望者が受入可能人数より1名だけ多かった場合でも、抽選となるのか。 (委員E) ・ 小学校1年生の学級編制の標準人数が、40人から35人となったが、受入可能人数も5人減となっている。どういう関係があるのか。 (委員D) ・ 平成24年度の小学校1年生の入学予定人数はどのくらいか。
事務局説明	(学務課長) ・ 入学希望者が受入可能人数より多かった場合、今後の転入者数も勘案し、学校と協議することで、抽選を行わない場合もある。 ・ 小学校1年生の学級編制標準人数である、ひとクラス35人満杯で受け入れてしまうと、転入者等に対応できないため、あらかじめ余裕を持った受入可能人数としておく必要がある。 ・ 平成23年度の1年生の入学者数は、2,219人である。現在、増加傾向にあり、平成24年度は2,400人程度を見込んでいる。
委員意見要旨	特になし
議事結果	了承

<p>件名</p>	<p>日程第1 協議事項2 平成24年度品川区立中学校等使用教科用図書の採択について（数学）</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>（指導課長） ・ 資料に基づき説明</p>
<p>委員質疑要旨</p>	<p>（委員D） ・ 7年生の一次方程式の授業について、D社のみ等式不等式を学んだ後に行っている。等式の内容をつかむことは数学全体として重要であると考え、各社の教材の配列について、事務局はどう考えているのか。 ・ 方程式の定義の仕方は、各社特徴があるが、事務局ではどのような形が最も良いと考えているのか。</p> <p>（委員E） ・ 数学におけるノートの取り方は重要と考えるが、今回の資料作成時に何か意見はあったか。 ・ ノートを上手にとる工夫などの記載がある教科書はあるか。</p> <p>（委員A） ・ 数学の学習には、つまづきをフォローしていくことが重要だが、各社はどのように工夫されているか。</p> <p>（委員D） ・ 進級した中学生が、数学でつまづく項目のひとつに正の数、負の数がある。品川区の生徒達がつまづく傾向は、つかんでいるか。 ・ 負の数の学習で、つまづきによく対応している教科書はどのものか。 ・ 発展的な学習の手がかりを提供している教科書はどのものか。</p> <p>（委員E） ・ 数学のノートの取り方に関して、直接的指導をしているのか、また、気をつけないといけない点など、どのように指導しているのか。 ・ 一部教科書には、マイノートの書き方など、ノートのとり方を指導している教科書もあるが、その取扱いをどう考えているか。</p>
<p>事務局説明</p>	<p>（指導課長） ・ 等式については、その概念を理解した上で、様々な数学の問題に取り組んで行くことが重要であると考えている。その場合、D社がとっている編集方針が自然な形と考える。 ・ 方程式の説明は、抽象論では生徒たちがつまづく原因となるため、きちっと説明されている教科書がよいと考える。D社が、個々の数学の概念や考え方を、熱心に探究したうえで、編集された教科書と考えている。 ・ 教科書の中に書かせるタイプのものが何社かあるが、コンパスの使用や作図については、ノートに書かせるほうがよいという意見があった。 ・ ノートのとり方については、各社記載があり、B、D社には特徴がある。 ・ 学習のつまづきには、小学校からの連携に配慮したり、繰り返し学習する仕組みを取り入れたりするなど、各社工夫している。 ・ 品川区では、小中一貫教育要領により小学校の段階で、負の数を少し扱っている。その中で負の数を小さい数と考える児童がおり、0.5など、0から1の数もマイナスとってしまうケースがある。 ・ 負の数の教材については、D社の取扱量がもっとも多い。それに加え、垂直線上に数字を用い、どちらが大きいと比較させるといった教材が提供され、学習の切り口も多い。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発展的な学習内容は、扱いを間違えると生徒が消化不良を起こしてしまう。その意味で丁寧な作りをしている教材は、D社である。 ・ 数学のノートのとおり方については、品川区内でも取り組みを進めている。ノートに計算問題等を自分で解いていくこと、および自分の頭で考えていることを論理的にまとめることを、同時に理解できる取り組みをしている。そういった取り組みをしている子供たちは、国の学力調査において活用問題に強いといった結果が出ている。 ・ 各社の教科書にあるノートのとおり方の教材は、教員がひとつのヒントを提供されていると考えているが、実際の指導は、生徒達の状況で変わってくる。
委員意見要旨	<p>(委員C)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ D社は、数学で使用する用語の由来を取り上げ、興味を誘う教材が多く入っている。 <p>(委員E)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的に評価するとD社がよい。 <p>(委員C)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ D社は、数学が面白そう、やってみようという生徒に感じさせる仕組みがある。また、振り返る教材が多いため、生徒たちも取り組みやすいと感じる。 <p>(委員A)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ D社は、ただ親切なだけでなく、考えてみようと促す設定がされており、繰り返し教える部分と、自分で気づいていく部分のバランスが良い。 <p>(委員B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ D社を推す意見が多い。D社で仮決定したい。 <p>(委員一同)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 異議なし
議事結果	<p>数学はD社に仮決定する。</p>

<p>件名</p>	<p>日程第2 第42号議案 平成24年度品川区立小・中学校使用教科用図書の採択について</p>																														
<p>担当課説明等</p>	<p>(指導課長) <ul style="list-style-type: none"> 資料に基づき説明 中学校については7月5日から5回にわたり協議の上、各教科について仮決定を行った。 小学校の使用教科書については、法の定めにより、昨年度採択した通りとする。 特別支援学級の使用教科書については、新たに協議にかける教科書がなかったため、昨年度採択した通りとする。 </p>																														
<p>委員質疑要旨</p>	<p>特になし</p>																														
<p>事務局説明</p>	<p>特になし</p>																														
<p>委員意見要旨</p>	<p>特になし</p>																														
<p>議事結果</p>	<p>原案可決</p> <p>(指導課長) <ul style="list-style-type: none"> ただ今、採択いただいた中学校の教科書につき、参考までに各教科の出版社についてお知らせする。 </p> <table border="0"> <tr> <td>国語</td> <td>光村図書出版</td> </tr> <tr> <td>書写</td> <td>三省堂</td> </tr> <tr> <td>社会(地理的分野)</td> <td>帝国書院</td> </tr> <tr> <td>社会(歴史的分野)</td> <td>教育出版</td> </tr> <tr> <td>社会(公民的分野)</td> <td>教育出版</td> </tr> <tr> <td>地図</td> <td>帝国書院</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>学校図書</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>学校図書</td> </tr> <tr> <td>音楽(一般)</td> <td>教育出版</td> </tr> <tr> <td>音楽(器楽合奏)</td> <td>教育出版</td> </tr> <tr> <td>美術</td> <td>日本文教出版</td> </tr> <tr> <td>保健体育</td> <td>東京書籍</td> </tr> <tr> <td>技術・家庭(技術分野)</td> <td>開隆堂出版</td> </tr> <tr> <td>技術・家庭(家庭分野)</td> <td>東京書籍</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>三省堂</td> </tr> </table>	国語	光村図書出版	書写	三省堂	社会(地理的分野)	帝国書院	社会(歴史的分野)	教育出版	社会(公民的分野)	教育出版	地図	帝国書院	数学	学校図書	理科	学校図書	音楽(一般)	教育出版	音楽(器楽合奏)	教育出版	美術	日本文教出版	保健体育	東京書籍	技術・家庭(技術分野)	開隆堂出版	技術・家庭(家庭分野)	東京書籍	英語	三省堂
国語	光村図書出版																														
書写	三省堂																														
社会(地理的分野)	帝国書院																														
社会(歴史的分野)	教育出版																														
社会(公民的分野)	教育出版																														
地図	帝国書院																														
数学	学校図書																														
理科	学校図書																														
音楽(一般)	教育出版																														
音楽(器楽合奏)	教育出版																														
美術	日本文教出版																														
保健体育	東京書籍																														
技術・家庭(技術分野)	開隆堂出版																														
技術・家庭(家庭分野)	東京書籍																														
英語	三省堂																														

件名	日程第3 報告事項 幼稚園教育職員の任免等について
担当課説明等	
委員質疑要旨	
事務局説明	
委員意見要旨	
議事結果	品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。